

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療心理科		科 目 区 分		専門分野		授業の方法		講義	
科 目 名		精神保健福祉総論Ⅶ		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		30 (2) 時間(単位)	
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限		後期		教室名			
担 当 教 員		伊藤 博康		実務経験と その関連資格							
《授業科目における学習内容》											
地域福祉の課題である、貧困に対する支援、児童・家庭福祉に焦点をあてて学ぶ。 精神保健福祉士として、社会福祉士の専門科目である同領域も学ぶことで、職業理解や連携・協働のための力をつけたい。											
《成績評価の方法と基準》											
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10%											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
最新 社会福祉士養成講座3 児童・家庭福祉(中央法規 第2版) 最新 社会福祉士養成講座4 貧困に対する支援(中央法規 第2版)											
《授業外における学習方法》											
1.キーワードからあなたはどのようなイメージを連想するか注意を払う。 2.あなたが興味を持って深めたい分野について自主的に調べてみる											
《履修に当たっての留意点》											
・専門用語をしっかりと覚えましょう。 ・他科目と重複する内容は、まとめて整理しておく。											
授業の 方法		内 容					使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	児童福祉・家庭福祉の理念と基本的理解について説明できるようになる。				PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読			
		各コマに おける 授業予定	児童福祉・家庭福祉とは何か。その理念と基本構造、サービスと最近の動向 等								
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	子どもの人権・権利保障について説明できるようになる。				PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読			
		各コマに おける 授業予定	子どもの権利と親権、子どもの育成の責任、権利保障の歩みと体系 等								
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	児童・家庭の生活実態と社会環境について説明できるようになる。				PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読			
		各コマに おける 授業予定	児童・家庭の生活実態、社会環境、福祉ニーズの実際 等								
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	児童・家庭福祉制度における組織と団体について説明できる。				PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読			
		各コマに おける 授業予定	国・都道府県・市町村の役割、児童相談所の役割、その他支援にかかわる組織・団体の役割 等								
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	子育て支援・保育・児童健全育成について説明できるようになる。				PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読			
		各コマに おける 授業予定	子育て支援、保育、児童の健全育成 等								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会的養護について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	社会的養護とは、社会的養護の仕組み、社会的養護における支援 等		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害児福祉について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	障害の捉え方、現状・課題、社会福祉専門職の役割、今後の障害児福祉の方向性 等		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童虐待への対応について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	児童虐待の理解、現状、定義と対応の基盤 等		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代社会と公的扶助について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	公的扶助の概念と範囲、公的扶助の歴史、現代社会における貧困・低所得者問題、わが国の課題と近年の政策 等		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活保護制度の概要と実務について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	生活保護制度とは、基準の体系、実施体制と実施プロセス、実務のポイント、生活保護施設、生活保護の動向 等		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活保護における相談援助と自立支援について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	生活保護における相談援助活動、自立支援、実施における協働、生活保護施設 等		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活困窮者自立支援制度について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	生活困窮者自立支援法の制定と制度の概要、改正、自立支援の実際 等		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活福祉資金貸付制度について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	生活福祉資金貸付制度の概要、その活用と自立支援 等		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	ホームレス状態にある人々への支援について説明できるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	ホームレスとは何か、ホームレス支援策の概要、ホームレス支援の実際 等		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	ここまでの総まとめができるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	ここまでの全ての範囲の必要な振り返り		